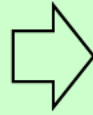


「地域農業を守り、地域社会を育む」
～農事組合法人 六郷～

経営体の概要

就農時 : 平成25年度
基幹作物 : 水稲、小麦、はだか麦、
種子小麦
経営面積 : 32.0ha



現在 : 平成29年度
基幹作物 : 水稲、小麦、はだか麦、
種子小麦、大豆
経営面積 : 34.6ha

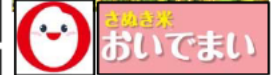
取組の経緯と経営転換のポイント等

当地域は、市街地近郊で宅地化が進み、平均面積が9a程度と効率的な作業が難しい条件にあり、農業機械の老朽化で購入等の負担が問題となっていた。負担を軽減するため、平成13年に機械の共同利用組織「下新田生産組合」を設立し、平成18年に、より広域な特定農業団体「報徳農事組合」を設立。この団体で今後の地域農業のあり方を検討し、地区座談会等の開催を経て、平成24年に「農事組合法人 六郷」を設立した。法人では、本事業により、安定的な用水供給が可能になったことで、経営面積を拡大して安定的な農業経営に努めている。

営農改善のポイント

①栽培技術の確立・向上

地域の栽培基準に即した水稲、麦の生産における高い栽培管理や栽培技術が品評会等で評価され、種子生産(県全体の8%)に取り組んでいる。
また、高温障害に強い香川県オリジナル米「おいでまい」を試験栽培から積極的に取り組み、継続的に良質米を生産することでブランド化に貢献している。



ブランド米の栽培

②流通・販売の工夫

水稲・麦はJAIに全量出荷。代表理事は先頭に立って、生産者の中でも優れた栽培技術を有する「おいでまいマイスター」として活動している。また、「中讃地区おいでまい生産組合」の組合長として「おいでまい」の生産振興、販売・流通の戦略や方針を検討するとともに、消費者等との連携により、販売・啓発普及に尽力し、地域イベントと併せ「炊き方教室」等により地産地消にも取り組んでいる。
※おいでまいマイスターは、おいでまい委員会が、栽培成績の優秀であった生産者を認定したもの。



おいでまい講習会

③担い手の育成・確保

構成員は、1家族1名の参画ではなく、世帯主以外の家族も出資することにより、農作業を行うことで、従事分量配当を受け取れる体制としている。若い世代が農業に携わる機会を増やすことで、法人の後継者を育成し、世代交代をスムーズに行えるように配慮している。
また、農作業機械は誰でも使えるように指導し、作業の効率化を図っている。

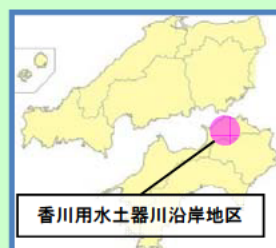


構成員(家族等)の参画

事業概要

事業種 : 国営農業用水再編対策事業
関係市町 : 香川県丸亀市、坂出市、善通寺市、
宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町
受益面積 : 3,996ha
事業期間 : 平成20年～平成28年
事業目的 : 用水改良
主要工事 : 用水路の新設・改修61.2km
水管理システムの整備 一式

位置図(香川県)



<局問い合わせ先>

中国四国農政局
農村振興部農地整備課
電話:086-224-4511
(内線:2562)

(平成29年度調査時点)